

石崎地区集会施設

■所在地 檜山郡上ノ国町字石崎
■設置者 上ノ国町
■構造 木造平屋建
■延床面積 215.31 m²

■木材使用量 51.48 m³
(うち地域材) 51.48 m³
■使用樹種
(構造) トドマツ、スギ
(内外装) スギ、トドマツ



◆施設の概要

本施設は、海岸に面した石崎地区の避難所及び地域住民のコミュニティーセンターとして建設しました。上ノ国町には多くのトドマツとスギの人工林がありますが、特にスギに関しては、檜山、渡島地域の道南地方にしかありません。地域にあるトドマツと「道南スギ」をふんだんに利用し、木のぬくもりが感じられる景観に配慮した木造の施設です。

◆工法等の特徴

本施設は、トドマツの集成材を梁、柱の構造材に利用しており、梁については一部現しとしています。また、内外装には道南スギをふんだんに利用し、北海道発祥の地として知られる上ノ国町の景観にマッチしたデザインとなっております。

◆整備に当たり苦慮したこと

断面の大きいトドマツ無垢材の利用を検討しておりましたが、材の確保が難しく、集成材へと変更しました。

◆利用者の声

木の明るい色で暖かみのある雰囲気だと、利用者から喜ばれております。